

2021 年 10 月 28 日

報道関係各位

シミックホールディングス株式会社

Science 37

シミックと Science 37[®]、Decentralized Clinical Trial (DCT) 促進と 医薬品開発のスピードアップに向けたパートナーシップを締結

シミックホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO 中村和男、以下：シミック HD）と現代のアジャイル型臨床試験のためのオペレーティングシステムを有する Science 37[®]（本社：米国カリフォルニア州ロサンゼルス、CEO：David Coman）は、分散型臨床試験（Decentralized Clinical Trial, 以下：DCT）の促進と医薬品開発のスピードアップを図るためにパートナーシップ契約を締結したことをお知らせします。この締結により、シミックは Science37[®]の臨床試験オペレーションシステムとその包括的なテクノロジープラットフォームを利用したワークフロー構築、エビデンス創出、グローバルで実施される DCT のデータ収集を支援し、臨床試験のスピードアップに貢献していきます。

従来型の臨床試験は地理的・物理的な制限により、患者（被験者）が臨床試験に参加するための負担が大きいケースがあります。一方、テクノロジーの発展により昨今注目を集めている DCT は、これらの負担を軽減することで、効率を高め、コストを削減し、より多くの被験者が臨床試験に参加できることが期待されています。

シミック HD の関連会社である、シミック株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 執行役員 藤枝 徹、以下：シミック）で臨床事業部門を統括する副社長執行役員の近藤良仁は、次のように述べています。

「Science 37[®] は、欧米初かつ最大規模の DCT プラットフォームを有する企業で、遠隔診療や eSource などのデジタルソリューションを医療機関や被験者に提供しています。Science 37[®]の decentralized technology を用いた臨床試験の手法は、被験者の臨床試験へのアクセスを容易にして負担を軽減し、新たな治療法の上市までのスピードを加速することが期待されます。Science 37[®]のオペレーションシステムとテクノロジープラットフォームを活用できるパートナーシップにより、被験者、遠隔診療を行う医師および訪問看護師のユーザーエクスペリエンスとワークフローの構築、必要なエビデンスの創出、データの一元管理をより効果的に実現することができます。さらに日本及びアジア太平洋地域を含むグローバル臨床試験を統一されたプラットフォームを用いて円滑に実施することが可能となるため、アジア太平洋地域での DCT の発展をリードするシミックの取り組みを加速することが

期待できます。これは最終的に、シミックが最も重要と考えている患者の生活に影響を与える治療法の開発を加速させることにつながると考えています」

このパートナーシップにより、シミックは、DCT を適切に運用するためのアクセス権、トレーニング及びサポートが提供される Science 37®の「CRO Certified network」に参加することになります。

Science 37®の Chief Executive Officer である David Coman は、次のように述べています。

「日本を代表する CRO であるシミックとの提携により、私たちが保有する technology-centered Operating System をアジアにおいても拡張できます。これは臨床試験を加速させ、被験者とプロバイダーへのアクセスを強化するという当社のミッションに沿ったものです。Science37®のオペレーティングシステムにより被験者のコミュニティ、遠隔診療を行う医師、リモートコーディネーターおよび様々なデバイス・ネットワークへのアクセスが可能となります。我々のテクノロジープラットフォームを活用することで、シミックはより効果的に DCT を実施することができます。」

■シミックグループについて

シミック (CMIC) は、1992 年に日本で初めて CRO (医薬品開発支援) 事業を開始し、今では開発から製造、営業・マーケティングまでの医薬品に関する総合的な支援業務を提供しています。現在、シミックグループは、日本で最大級の CRO であると同時に、医薬品開発、SMO (治験施設支援)、臨床から GMP に準拠した医薬品製造、薬事コンサルティング、そして営業およびマーケティングソリューション等における包括的なサービスを提供しています。また、製薬・バイオテクノロジー・医療機器の企業の日本市場参入や、アジアでの臨床試験実施、米国と日本における医薬品開発および製造のサポートなども積極的に行っております。シミックグループは、世界中に 7,000 人を超える従業員と 25 支社・関連会社を擁しています。詳しくはウェブサイトをご覧ください <https://www.cmicgroup.com>

■Science 37®について

Science 37 社のミッションとして、臨床試験への普遍的なアクセスを可能にすることで、患者さんやプロバイダーがどこからでも参加しやすくなり、患者さんの生活に影響を与える治療法の開発を加速させることを支援しています。分散型臨床試験のパイオニアとして、Science 37 の臨床試験オペレーティングシステム (OS) は、フルスタック、エンドツーエンドテクノロジープラットフォーム、および患者コミュニティ、遠隔医療を実施する医師、モバイルナース、リモートコーディネーター、および接続されたデバイスなどの専門のネットワークにより、現代のよりアジャイル型の臨床試験デザインをサポートします。あらゆる試験タイプを可能にするように構成可能な Science 37 OS は、業界をリードするワークフローのオーケストレーション、エビデンス創出、およびデータのハーモナイゼーションにより、最大で 15 倍早い患者登録、28% 高いリテンション率、および 3 倍以上の被験者多

様性を可能にします。詳しくは <https://www.science37.com> をご覧ください。

【報道関係からのお問い合わせ先】

シミックホールディングス株式会社 PR グループ E-mail: pr@cmic.co.jp

Margie Kooman

Science 37

Phone: (984) 377-3737

Email: pr@science37.com

INVESTOR RELATIONS:

Caroline Paul

Gilmartin

Investors@science37.com